

2014年5月29日

豊島区内に賃貸物件を
所有されている皆さまへ



特定非営利活動法人
コレクティブハウジング社

共同代表理事 宮本諭

〒171-0031 豊島区目白3-4-5

アビタメジロ302

TEL: 03-5906-5341

Email: info@chc.or.jp

拝啓 時下ますますご隆栄のこととお喜び申し上げます。

豊島区では、2012年7月に居住支援協議会が設立され、同年9月に「豊島区居住支援モデル事業」として、住宅をなかなか借りられない方に、NPOなどの支援によって地域に馴染む形で区内の空き家に入居していただき、地域の活性化にも役立つべく3つの団体がモデル事業者として採択され、弊社のタウンコレクティブ事業も選定されました。しかしながら、なにぶん、協議会もモデル事業も試行錯誤の段階で、昨年度までは思うような成果が出せずにいました。

つきましては、今年度は、3年目として成果を出すべく事業を進めて参りたく、区内の多くの事業者や物件所有者の皆さまに更なるご協力をお願いする次第です。ご協力の程、よろしくごお願い申し上げます。

敬具

記

「地域とのつながりをもちながら暮らす」ことをテーマとしたコレクティブハウジングを豊島区内で展開します。居住者は多世代の方々を想定しており、説明会を通してこのような暮らしをしたい方を募り、多様な方々のコミュニティづくりの支援をNPOが行います。

住まいの形式として、共用スペースとなるコモンハウス用の住宅（ここにも3~4名居住）と、その周辺に住む人たちの住宅という構成を想定しており、コモンハウスはNPOコレクティブハウジング社が借り上げて居住者と共に運営をします。

【このような物件を探しています】

コモンハウスとして活用する住宅は、下記の様に想定しています。

規 模：3~4つの居住用の個室のある住宅で、リビング、ダイニング、キッチンは人が集まれるように多少広い物件を想定。建物形態としては戸建住宅、共同住宅の1階、商店街の空き店舗併用住宅など

構 造：新耐震基準（S56年、1981年以降）で建設された建物、または、耐震補強済みの建物
借上賃料：個室の数にもよりますが、3個室ある物件で10万円程度、4個室で15万円まで

地 域：巣鴨、要町、椎名町、雑司ヶ谷、目白周辺などを想定

【コモンハウスがオープンした後は】

- ・コモンハウスを中心的な共有スペースとして、その周りに暮らす居住者を募ります。
- ・その方々の住まいは、コモンハウスの近辺で、地元の不動産業者さんに仲介していただくような橋渡しをNPOが行います。

【他地域での先行事例のご紹介】

既存のコレクティブハウスやタウンコレクティブでは、こんな暮らしが多世代の居住者によって運営されています。

一緒に作ると楽しい～
おいしい！って言ってくれる
のがうれしい～
みんなと食べるとおいしい～



コモンミール（共同の夕食づくり）は居住者全員で持ち回りで食事を作っています。

また、居住者がコモンルームに地域の人を招いて、様々な可能性を広げています。子育てのことをおしゃべりしてリフレッシュ！



タウンコレクティブ江古田の事例



タウンコレクティブ新江古田の
コモンハウス
4部屋に4人が居住
周りには単身や子育てを合わせ
て大人10人子供3人のメン
バーが居住



NPO コレクティブハウジング社（CHC）では、5つのコレクティブハウス（都内：巣鴨・聖蹟桜ヶ丘・大泉学園・日暮里、群馬県：前橋市）と2ヶ所のタウンコレクティブ（新江古田、菊名）の立ち上げ及び運営支援を行って来ています。豊島区タウンコレクティブお問合せ：<担当>狩野、宮本

ご存じですか？空き家を改修して賃貸するための補助金活用……………

東京都内で空き家になっている建物を改修して良質な賃貸住宅にするための改修工事費の補助を国や東京都が行っています。その中で、タウンコレクティブの改修に利用できそうな枠組みとして①高齢者など住宅確保要配慮者のグループリビングへの改修、②多世代同居・子育て世帯向け用の改修、③セルフリノベーション、が考えられる可能性があります。個々のケース毎に補助金の活用が可能かどうかを東京都と相談する必要がありますが、国と都がそれぞれ改修費の1/3ずつを補助する仕組みです（③の場合は、都からの補助のみ）。どのように活用できるか検討されたい方、CHCまでご相談下さい。